

製品名: IGFBP7 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04086**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 29 kDa; Observed MW: 29 kDa

抗原情報

遺伝子名	IGFBP7
別名	IGFBP7; MAC25; PSF; Insulin-like growth factor-binding protein 7; IBP-7; IGF-binding protein 7; IGFBP-7; IGFBP-rP1; MAC25 protein; PGI2-stimulating factor; Prostacyclin-stimulating factor; Tumor-derived adhesion factor; TAF
遺伝子 ID	3490
SwissProt ID	Q16270
免疫原	ヒト IGFBP7 の合成ペプチド

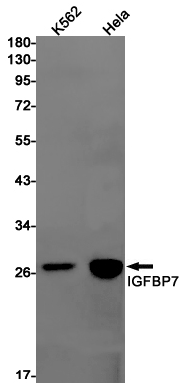
背景

IGF-I および IGF-II に比較的低い親和性で結合します。プロスタサイクリン (PGI₂) の産生を刺激します。細胞接着を刺激します。

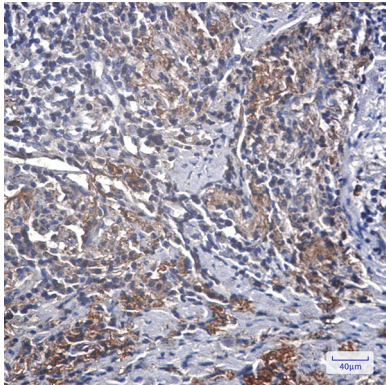
研究分野

シグナル伝達

画像データ



IGFBP7 抗体を使用した K562、Hela 溶解物中の IGFBP7 のウエスタン プロット分析。



IGFBP7 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。